

鋼構造委員会に下記の研究小委員会を発足させることになりました。積極的に活動に参加してくださる委員を募集します。奮ってご応募ください。なお、本委員会は委員会出席のための旅費等は支給されません。

- 委員会名称

鋼構造物のサステナビリティ調査研究小委員会

- 提案者

委員長：水口和之（㈱ネクスコ東日本エンジニアリング）

幹事長：齊藤史朗（㈱IHI インフラシステム）

- 委員会設立の趣旨、目的および活動内容

2020 年 10 月、菅首相（当時）が「2050 年カーボンニュートラル」を宣言し、経済産業省より「2050 年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略」が策定された。欧米を見ると、建設産業に対する CO2 削減の取り組みが重要課題とされており、日本は遅れているが、近年、急速にその関心が高まっている。ヨーロッパでは、コンクリートの削減が CO2 削減に寄与するとして、軽量な木材を用いた橋梁が設計コンペで勝った事例もある。鋼構造はコンクリート構造に比べて軽量であることから、CO2 削減に貢献する可能性があるが、鋼橋建設による CO2 の排出量については材料由来による排出量が大半を占めるため、製鋼メーカーによる「ゼロ・カーボンスチール（水素還元技術、CCUS 等）」への期待が大きい状況にある。ただし、製鋼メーカーの技術開発のみに頼ることなく、鋼構造業界として CO2 削減に寄与する技術開発を進めていく必要があると考えられる。

このような背景から、本委員会では鋼構造物の製造、架設、維持管理が環境に与える影響調査、さらに環境負荷低減に寄与する技術について調査し、体系的な整理を行う。

- 活動方法

全体委員会を 3～4 ヶ月に 1 回の割合で開催し、国内外の幅広い分野における CO2 削減の取り組みに関する事例収集を行い、鋼構造業界としての将来像の検討を進めていきます。事例収集および体系的な整理にあたっては、必要に応じて WG を設置して検討します。

- 活動期間

3 年間（2024 年 4 月～2027 年 3 月）

- 公募の締切日

2024 年 3 月 29 日（金）

- 応募方法

本委員会に委員として参加を希望する方は、1) 氏名、2) 年齢、3) 所属、4) 連絡先（住所、電話

番号, FAX 番号, E-mail アドレス), 5) 特にご興味のある事項について, 下記の応募先まで E-mail にてご連絡ください. 応募の際のメール題目は「鋼構造物のサステナビリティ調査研究小委員会」とご記入ください.

なお, 20 名程度の委員構成を予定しております. 応募者数によっては本委員会に参加いただけない場合もございますので, あらかじめご承知おきください.

〈応募先〉

(株) I H I インフラシステム 新事業推進室 研究開発部
齊藤史朗 (幹事長)

TEL : 03-6204-8537 FAX : 03-6204-8931

E-mail: saito4271@ihi-g.com